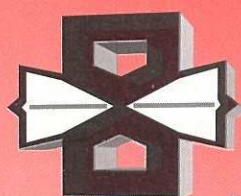


は ち ろ う が た



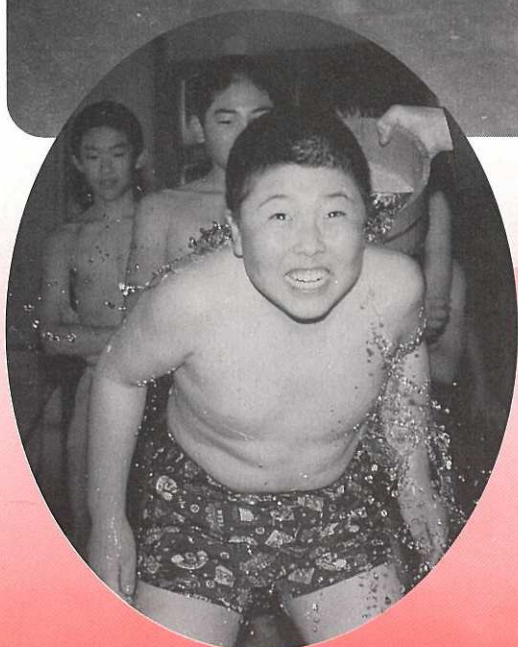
広報

# 八郎瀉

平成17年

2 月

No.536



2005年

県内最初の伝統行事

## 一日市裸参り

～寒さを乗り越えた男たち～



## 合併しないで 単独立町を選択

町民の皆様へ

八郎潟町長 土橋 多喜夫

市町村合併の特例法の法律に基づき、本町でもその枠組みを決める意味で、平成14年12月にアンケート調査を実施しました。その結果、湖東5町（昭和町・飯田川町・井川町・五城目町・八郎潟町）の希望者が多く、5町案で進むべき協議いたしましたでしたが合意に達することはできませんでした。

平成15年4月より、五城目町・井川町・八郎潟町の3町で合併しようと、3町より代表者（各町7名）を選出、懇談会、任意協議会で協議を重ね、平成15年10月31日法定協議会が結成されました。お互い将来のことを考え協議がなされたのでありますが、第17回協議会で井川町が離脱というやむなきの結果となり、残り2町での合併はいかがしたらよいか、町民のお考えを問う意味で町内座談会（4カ所）を開催、自立した場合、合併した場合について説明、その後、町民各位のご判断として町民アンケート調査を実施。その結果、自立を希望する方が多く、それを議会に提案・賛同を得て「自立」を決定いたしました。

今後、町としては誠に財政的に厳しくなることが予想されます。なにとぞ町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、アンケート調査によると、今年3月末の合併にこだわらず合併を望んでいる方が33・9%となっており近き将来に課題を解決した後に合併に踏み切るべく努力する必要があると考えております。

### ●単独立町までの経緯

◆合併座談会では活発な意見出される

1月5日、6日の2日間、高岡コミュニティセンター、弁天荘、ロマンの里、防災センターの町内4カ所で合併座談会が開催されました。

合併に対する町民の方々の関心が非常に高く、4会場での参加者は268名で、各会場は参加者でいっぱいとなりました。町関係からは、町長はじめ3役、合併協議会の八郎潟町委員、議会議員などが出席しました。

会場では、「合併に関する説明資料」が配布され、資料に基づき町当局から説明が行われました。

説明終了後、町民の皆さんから合併に対するさまざまな意見、提言が出されました。合併に対する町民の皆さんの関心の高さが感じられました。



▲合併座談会の様子（ロマンの里）

### ●アンケート結果が公表されました。

1月14日、午前10時から議会全員協議会が行われ、町民アンケート結果が公表されました。

同日、午後から町長、助役、議長の3名で五城目町長、議長へ町民アンケート結果の報告や合併協議会についての話し合いが行われました。

また、午後4時からロマンの里において町内会長会議を開催し、町当局より町民アンケートの結果が報告され、町民の皆さんへアンケート結果が町内会長を通じて配布されました。

### ●合併協議会廃止

1月24日、五城目町、八郎潟町両町で臨時議会が開催され、合併協議会廃止が両町全会一致で可決されました。

このことにより、2月末日をもって合併協議会は、廃止することになります。県内での合併協議会の廃止は初めてです。

合併に関する町民アンケート結果については、4ページ、5ページに掲載しております。



### ●五城目町・八郎潟町・井川町社会福祉協議会合併協議会も2月末日で廃止

五城目町・八郎潟町合併協議会の廃止を受け、3町の社会福祉協議会合併協議会も2月末日で廃止することになりました。



# 合併に関する町民アンケート 集計結果について

## アンケート結果、単独立町が4割を超える

12月24日、井川町が合併協議会から離脱したことに伴い、五城目町との合併をどのようにするか、町民の皆さんの意見を聞くため1月8日から10日まで、18歳以上の町民を対象として「合併に関する町民アンケート」を実施しました。アンケートの回収も短期間ではありましたが、88%という高い回収率となりました。ご協力ありがとうございました。

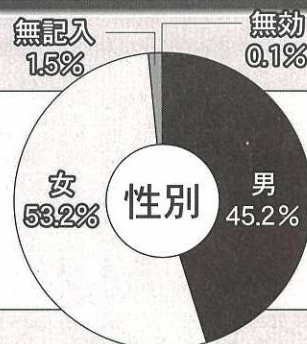
アンケート結果は、“単独立町”が42.4%を占め、“3月までに合併”が単独立町を大きく下回る17.8%となりました。町民アンケート配布時に同封した「合併に関する説明資料」の合併協定項目で合意に至らなかった項目及び課題等を解決した上で、“3月の特例措置にこだわらず合併を目指す”が33.9%となりました。

町ではこの結果について、1月14日、議会全員協議会及び町内会長会議で報告しました。また、町内会長より町内各世帯へアンケート集計結果を配布していただきました。

1. 調査の対象 八郎潟町に住所を有する18才以上の方（総数6,230人、男性2,874人、女性3,356人）
2. 調査の時点 平成16年12月27日を基準日とする
3. 調査方法 町内会長を通じ、各世帯に配布し回収
4. 回答状況 回答件数5,481人／6,230人（回答88.0%）

### 1. あなたの性別は

|     |        |          |
|-----|--------|----------|
| ①男  | 2,477人 | (45.2%)  |
| ②女  | 2,915人 | (53.2%)  |
| 無記入 | 85人    | (1.5%)   |
| 無効  | 4人     | (0.1%)   |
| (計) | 5,481人 | (100.0%) |



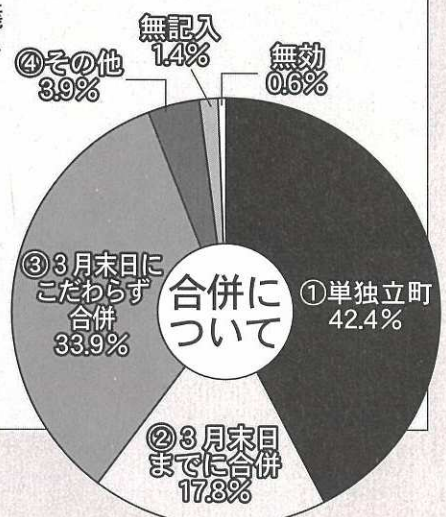
### 2. あなたの年代は

| 年代     | 人数     | 割合       | 回答率     |
|--------|--------|----------|---------|
| ①10代   | 135人   | (2.5%)   | (79.9%) |
| ②20代   | 587人   | (10.7%)  | (81.5%) |
| ③30代   | 603人   | (11.0%)  | (85.9%) |
| ④40代   | 825人   | (15.1%)  | (87.3%) |
| ⑤50代   | 1,115人 | (20.3%)  | (89.1%) |
| ⑥60代   | 939人   | (17.1%)  | (91.0%) |
| ⑦70代以上 | 1,222人 | (22.3%)  | (86.6%) |
| 無記入    | 53人    | (1.0%)   |         |
| 無効     | 2人     | (0.0%)   |         |
| (計)    | 5,481人 | (100.0%) | (88.0%) |



### 3. 八郎潟町と五城目町・井川町との3町による合併を目指して協議してきましたが、平成16年12月に井川町が合併協議会から離脱しました。井川町の離脱後の合併についてどのように考えますか

|   |        |          |
|---|--------|----------|
| ①合併しないで八郎潟町の単独立町を目指す                      | 2,324人 | (42.4%)  |
| ②特例措置のある3月末日までに五城目町との合併を目指す               | 973人   | (17.8%)  |
| ③特例措置のある3月末日にこだわらず条件（課題解決等）が整った時点での合併を目指す | 1,857人 | (33.9%)  |
| ④その他                                      | 212人   | (3.9%)   |
| 無記入                                       | 79人    | (1.4%)   |
| 無効  | 36人    | (0.6%)   |
| (計)                                       | 5,481人 | (100.0%) |



### 4. 意見や要望等、ご自由にお書きください。

◇件数946人／5,481人（17.3%）

# 「合併に関する町民アンケート」に記入いただいた合併等に対する主な意見等をご紹介します。

設問3. 八郎潟町と五城目町・井川町との3町による合併を目指して協議してきましたが、平成16年12月に井川町が合併協議会から離脱しました。井川町の離脱後の合併についてどのように考えますか。

## ④その他(簡潔に記載)の主な内容「理由を記載したもの」212件

- 課題の少ない町との合併を目指すべき。
- スケールメリットが発揮される湖東3町、南秋及び山本郡の一部町村等の広域的な合併を目指すべき。
- 課題等を克服し、新町のビジョンを確認してから合併。
- 2町での合併には反対。
- 各町が行政改革を実施した後での合併。
- 合併前に各町の行政サービスのレベルを調整してから合併。
- 将来の展望が見えにくい、状況を良く見極めるべき。

設問4. 「意見や要望等、ご自由にお書き下さい。」の主な内容(計946件)

## ①「合併しないで八郎潟町の単独立町を目指す」を選択した方(356件)

- 課題を多く抱えている町との合併は反対。
- 五城目町との2町の合併は町規模から吸収合併の懸念がある。
- 八郎潟町の名称を残したい。また、本町の伝統、地域的利便性などの特徴を生かしたまちづくり。
- 課題を解決し、湖東3町の合併が整うまで単独。
- スケールメリットが発揮される広域の合併を目指す。
- 課題の少ない町との合併ができないので単独。
- 合併すると本町は寂れて、不便になるから。
- 小規模町の良さを発揮しやすい。
- 2町の合併だと規模による効果が少ない。
- 合併しても変わらないように思えるから。

## ②「特例措置のある3月末日までに五城目町との合併を目指す」を選択した方(157件)

- 財政基盤の強化を図るため。
- 人口減少、少子高齢化に備えるため。
- 将来合併が必要とすれば、特例債のある今の時期の合併がよい。
- 多少の課題があっても、これを乗り越えて合併する。
- 合併により活性化、スリム化が期待されるから。
- 合併は時代の流れだから。
- 水問題を解決できるから。



## ③「特例措置のある3月末日にこだわらず条件(課題解決等)が整った時点での合併を目指す」を選択した方(261件)

- 湖東3町での合併を目指す。
- 課題の少ない町との合併を望む。
- 2町合併だと町の規模から吸収合併になる懸念がある。
- 湖東3町に潟上市、秋田市、大潟村等を加えた広域合併。
- 課題等を解決し、条件が整った町との合併。
- 長期的展望を持って慎重に進める。
- 合併をして行政コストの縮減を図る。
- 合併することによって切磋琢磨できる。
- 分庁方式の合併を望む。

## ④「その他」を選択した方(172件)

- 町民にとって負担の少ないまちづくり。
- 慣例で予算化してきた事業(体育祭、ウォーターフェスティバル等)の見直し。
- 合併は必要だが現在での合併は、時期が早すぎる。
- 次代を担う子供に恥ずかしくないような形でバトンタッチしてもらいたい。

## ●「①~④」の共通したもの

- 町3役の給料等、議会議員の報酬及び役場職員給料等の人件費の削減。
- 議会議員、役場職員の定員削減。
- 単独立町及び合併によるメリット・デメリットを提示して欲しかった。
- 八郎湖を観光資源として活用する。
- 役場職員は、公僕として町にとって何が必要か、知恵を出して頑張ってもらいたい。
- 10代から30代の若者の意見を大事にして欲しい。
- 公共料金を下げて欲しい。
- 人口減少の歯止めの施策、少子化対策、福祉政策の充実を図って欲しい。
- 公共施設の統廃合をすべき、経費の節減もあわせて。
- 商店街の活性化、特産物の開発等。
- 雇用の場を確保してもらいたい。
- 公共工事等の削減。
- 若者の定住できるまちづくり。
- 町長・議会に確固たる信念を持って、リーダーシップを発揮してもらいたい。
- 税の徴収率を上げる努力をしてもらいたい。
- アクセス道路の整備をしてもらいたい。
- 合併の枠組みが変わった場合は、新町名の見直しをしてもらいたい。
- 町民アンケートの結果が町議会に反映されるように願います。

# 小林タキエさんめでたく満100歳に！



▲スエさん(左)とタキエさん(右)

1月5日、小林タキエさん(字中嶋)が、めでたく満100歳の誕生日を迎えられました。

この日、土橋町長からご本人へ長寿を祝福して寿状と町敬老祝い金条例に基づき祝い金を贈りました。また、秋田県知事より記念品が贈られました。ご家族のスエさんには家族賞詞が贈られました。

タキエさんは明治38年1月5日生まれ。本町で8人目となる満100歳となりました。これからも体につけて長生きしてください。

# 「しんきん児童ふるさと絵画コンクール」 八郎潟小学校3年遠藤寛果さん金賞受賞



▲金賞受賞「一日市ぼんおどりが大すき」

全国信栄懇話会創立30周年事業「しんきん児童ふるさと絵画コンクール」が行われ、「わたしたちのふるさと」をテーマとして、全国の信用金庫を通じて作品を募集し、全国から1879点の作品の応募があり、155点の作品が入賞となりました。

秋田信用金庫で低学年の部で受付した、八郎潟小学校3年生の遠藤寛果さんの作品「一日市ぼんおどりが大すき」が低学年の部で金賞に入賞されました。低学年の部での金賞入賞者は5名でした。寛果さんは「とてもうれしいです」と喜びでいっぱいでした。

# ジヨヤサ！ ジヨヤサ！

## 風雪の中の「一日市裸参り」



▲寒さにも負けず参加した皆さん

八郎潟町の伝統行事「一日市裸参り」が元旦午前零時、中学生19名を含む33名の勇敢な皆さんにより行われました。今年も中学校のALTの先生も参加。

大晦日の午後11時過ぎ、一日市コミュニティ防災センターには参加者がぞくぞくと集合、深夜の身を切る寒さの中、身体を冷水の水槽に沈め身を清めて出発を待ちました。

元旦午前零時の時報を合図に、参加者の皆さんは、鉢巻き、サラシに白パンツ、足袋に草鞋のい

でたちで、御幣を持ち、続いて酒樽を担いで出発。「ジヨヤサ！、ジヨヤサ！」の威勢のいい掛け声とともに町内外5カ所の神社などを参拝。「家内安全」「五穀豊穣」を祈願しました。

実行委員会並びに参加者の皆さんにより、今年も本町の伝統行事「一日市裸参り」で活気ある新年を迎えることができました。

なお、裸参りで使用したサラシなどは、南秋つくし苑のご協力により、毎年きれいにクリーニングされています。

# 世代間交流会

## ぺったん、ぺったん餅つき体験



▲餅つきに一生懸命

1月5日、町農村環境改善センターで高齢者と小学生のふれあいを目的とした世代間交流が開催されました。

当日は、小学校3年生から6年生までの24名を含む36名が参加。おじいさん、おばあさんの指導のもと、杵の重さに驚きながら児童全員が餅つきを体験しました。

つきたての餅は大福や雑煮にして食べ、正月気分を味わっておりまして。

# 新春書初め

気持ちと新たに！

1月6日、町公民館主催の新春書き初め会が町農村環境改善センターで開催されました。当日は小学生から一般の方まで約50名が参加。新年にちなんだ字を、願いを込めて真剣なまなざしで書きあげていました。

また、講師の先生方も、生徒が書きあげた作品を丁寧に指導、生徒の皆さんは納得がいくまで何枚も書きあげていました。

できあがった作品は、町農村環境改善センターに展示しております。2月中旬には北都銀行八郎潟支店にも展示する予定です。



▲真剣に書いている参加者の皆さん

# 手をつなぐ親のまふれあい交流事業

餅つき、レクリエーションで交流

1月7日、町農村環境改善センターで南秋・河辺郡手をつなぐ親の会主催による恒例のふれ



あい交流事業が開催されました。この事業は、施設利用者の皆さんと在宅知的障害者の皆さんが交流を図ることを目的として行われているものです。当日は、中学生のボランティアも含め、約120人が参加。賑やかな雰囲気の中、餅つきやレクリエーション、創作活動などを行い、お互いの交流を深めました。

# 五城目町・八郎潟町・井川町合併契約書調印式

新名称「湖東3町商工会」合併期日平成17年4月1日

1月27日、五城目町「ガーデン松竹」において五城目町・八郎潟町・井川町商工会の「合併契約書調印式」が約80名出席のもと行われました。

はじめに湖東3町商工会合併推進協議会長である伊藤万治郎氏（五城目町商工会長）があいさつを述べ、続いて井川町商工会副会長鷲谷嘉三郎氏により経過報告及び契約書締結内容の説明が行われました。

次に、合併契約書調印では、3町の商工会の伊藤会長、石井会長、森田会長が、3町の佐藤町長、土橋町長、鈴木助役の立会いのもと署名捺印を行いました。



▲合併契約書調印式

た。来賓祝辞として、佐藤町長、土橋町長、鈴木助役、秋田地域振興局進藤総務企画部長が延べ、森田井川町商工会長の閉会あいさつで、調印式が無事終了しました。

# 1月より小学校・中学校に最新パソコンを導入

小学校、中学校のパソコンに

ついては昨年11月にリース期間が満了したのを受けて、今年1月に最新のパソコン機器を導入



▲操作を行う中学校生徒の皆さん

小学校では、これまで2人で1台使っていたのを、1人1台に拡大し図書室にも児童が自由に使用できるパソコンを配置しました。中学校では、無線LANにより普通教室や特別教室でもパソコンを使った授業ができるようになりました。

パソコンの台数は小学校が40台、中学校が60台で、小中各教諭にも1台ずつ配置されました。ご来校の際は、是非パソコンルームをご覧ください。

# 八郎潟中学校で不審者避難訓練、薬物乱用防止教室開催

1月20日、八郎潟中学校では不審者避難訓練、薬物乱用防止教室が開催されました。

最後に、生徒も参加して、薬物防止に関する寸劇も行われ、生徒達は薬物の恐ろしさをあらためて感じているようでした。

避難訓練では、不審者に扮した五城目警察署員が1年生の教室に短刀を持って侵入、先生達は生徒達を体育館に避難させると同時に、刺股（さしまた）などを使用し、不審者との応戦などについて本番さながらの訓練が行われました。訓練終了後、引き続き体育館で薬物防止教室が行われ、五城目警察署担当者と学校薬剤師の佐藤さんから薬物の恐ろしさについてのお話やビデオが上映されました。



▲不審者と応戦する先生達

# 八郎潟町議会議員一般選挙のお知らせ

◆投票日 2月6日(日)

◆投票時間

午前7時～午後6時

◎問い合わせ先

八郎潟町選挙管理委員会

☎875-5801

◆期日前投票

◎期間 2月2日～5日

◎時間

午前8時30分～午後8時

◎場所

八郎潟町役場1階第1会議室

※入場券をご持参ください。

◆期日前投票を行うことができる方

2月6日の投票日に、仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などの用務により、投票に行くことができないと見込まれる方

※入場券の裏面の宣誓書兼請求書に必要事項を記入し、提示してください。

※指定された病院、施設に入院入所されている方は、その病院、施設でも不在者投票ができます。

◎開票

2月6日、午後6時45分から、町農村環境改善センターで行います。開票会場での参観人数は50名です。



## 卒園・卒業式

### 日程のお知らせ

◆八郎潟中学校

3月11日(金) 午前10時～

◆八郎潟幼稚園

3月16日(水) 午前10時～

◆八郎潟小学校

3月17日(木) 午前10時～

## 「病院移送サービス」の新規申込み窓口は、町保健センターに変更となりました

車いすやストレッチャーに乗ったまま車で移動しなければ病院へ行くことができない方のために、町では「榮寿苑福祉会」に「病院移送(外出支援)サービス事業」を委託しております。

今後、新規の申込み、ご相談、事業の詳細などのお問い合わせは、町(保健センター) ☎875-2800 までお願い致します。

なお、これまでご利用の方の、いつ・何時に・どこへ、といった連絡先は、従来どおり「榮寿苑福祉会」です。

## 地籍調査事業

### 浦大町字里ヶ久、脇平の登記完了のお知らせ

地籍調査事業として、平成15年5月22日から6月24日まで現地調査をし、平成16年7月28日から8月16日まで国土調査法による閲覧をした浦大町字里ヶ久・脇平地区の地籍簿・地籍図の登記が平成16年12月21日付で完了しました。

法務局に送付された地籍図は、不動産登記法第17条による備え付け地図になったことをお知らせいたします。

◎問い合わせ先

役場税務課 ☎875-5807

## 平成17年度の登録者を募集します

### 学童保育「ふれあい学級」

町では、昼間、保護者が仕事等で家庭にいない小学校低学年の児童を対象にした学童保育「ふれあい学級」を開設しています。

「ふれあい学級」は、遊びを主とした家庭的な雰囲気のもとで児童の育成指導を行っています。

このたび、平成17年度の登録者を次のとおり募集します。お気軽にご利用ください。

◎対象児童

小学校1年～3年生(町内在住者の昼間保護者が仕事等で不在の児童)

(4月1日現在の学年です)

◎実施場所

小学校の一室を使用

◎実施日時

・学校実施日

退校時間～午後6時

・学校休業日(夏休み、冬休み、春休み含む)

春休み含む)

午前8時～午後6時

◎休業日

日曜日、祝祭日、お盆、年末年始

◎保育料

一人月額5,000円(生活保護世帯及び第3子は免除です)

※月の途中で利用した場合及び退所した場合もその月分の保育料は全額納付となります。

◎申込期限

2月21日(月)まで

◎申込及び問い合わせ先  
役場福祉保健課  
児童福祉担当

☎875-5813







# ノロウイルスに注意

最近ふえてきている食中毒

最近、施設等で感染がニュースとなり、話題となりました。「食中毒は夏のもの」と思いがちですが、冬に活発化するウイルスがノロウイルスです。ノロウイルスは主にかき（牡蠣）などの二枚貝の中に蓄積されるため、ノロウイルスによる食中毒は生牡蠣の消費が増える冬に多く発生します。

## 【感染経路】

川や海に流れ出たウイルスが、かき等の二枚貝などに蓄積し、生で食べた場合に感染します。人の手や調理器具を介してウイルスに汚染された水や加熱されていない食品を食べることで感染します。感染者の便や吐物には大量のウイルスが含まれており、それを介して人から人へ感染します。

## 【感染すると】

食べてから1〜2日で下痢を引き起こします。吐き気、おう吐、腹痛、発熱などの症状もみられます。風邪に似た症状が主な場合もあります。症状が出た場合は、早めに医療機関へ受診しましょう。これらの症状は1〜3日間で回復しますが、便には2週間

ほどウイルスが含まれます。

## 【予防法】

貝は十分に加熱調理してから食べましょう。かきには生食用と加熱調理用の区別がありますので買う前に確認しましょう。生で食べる場合は必ず生食用を賞味期限内に食してください。調理前や、生の二枚貝をさわったときは十分に手洗いしましょう。トイレの後や食事の前、外からの帰宅時には石けんを使い、流水で十分に手を洗いましょう。家族に下痢などの症状があったら、トイレは塩素系の消毒剤（漂白剤）でこまめに掃除しましょう。また、おう吐物は手袋を使用して速やかにビニール袋にいれ、密封しましょう。吐いたところは塩素系の消毒剤（漂白剤）でふき取りましょう。

## 4月から予防接種の年齢が変わります

BCG接種

平成17年4月から結核予防法改正により、BCG接種の定期予防接種の対象年齢が変わります。

4月1日以降は、対象が生後0カ月〜6カ月未満のお子さんとなります。（現在は生後3カ月〜48カ月未満）4歳までのお子さんで、まだ、BCGを受けていない方は平成17年3月までに接種しましょう。今年度、最後のBCG接種は下記の日程で行われますのでお忘れなく。

## 2月の保健衛生事業

| 日・曜日            | 事業名            | 対象者                               | 場所     | 時間                   |
|-----------------|----------------|-----------------------------------|--------|----------------------|
| 1日(火)           | 3歳児健康診査        | 平成13年7月生<br>平成13年8月生<br>平成13年9月生  | 保健センター | 午後1時～<br>1時30分受付     |
| 3日(木)<br>25日(金) | 妊婦相談<br>母子手帳発行 | 母子手帳の必要な妊婦                        | 保健センター | 午前8時40分～<br>11時30分受付 |
| 7日(月)           | ツベルクリン反応検査     | 生後3ヵ月～<br>48ヵ月未満                  | 保健センター | 午後1時30分～<br>2時受付     |
| 9日(水)           | BCG接種          | 7日のツベルクリン反応検査を受けたこども              | 保健センター | 午後2時～<br>2時30分受付     |
| 20日(日)          | 子育て教室          | 幼児を持つ保護者                          | 保健センター | 午前10時～               |
| 22日(火)          | 乳児健康診査         | 平成16年3月生<br>平成16年6月生<br>平成16年10月生 | 保健センター | 午後1時～<br>1時30分受付     |
| 24日(木)          | ひよこ教室          | 乳児をもつ保護者                          | 保健センター | 午前10時～               |
| 25日(金)          | 食生活改善推進員研修会    | 食生活改善推進員                          | 保健センター | 午前9時30分～             |

## 献血ありがとうございました

1月14日、献血車が来町し、次の方々が献血にご協力いただきました。 ( )内は献血回数です。 (敬称略)

- |             |            |            |
|-------------|------------|------------|
| 吉田 啓子 (94)  | 吉川 一周 (13) | 石井 直美 (13) |
| 古戸 忠雄 (129) | 小林 強 (16)  | 丸井 保 (28)  |
| 進藤 健 (15)   | 工藤 和則 (35) | 田仲 誠子 (4)  |
| 一ノ関朝幸 (28)  | 佐藤 良一 (15) | 大原美華子 (5)  |
| 渡部 悟 (116)  | 浅野 勝 (7)   | 渡部美香子 (26) |
| 小野真由美 (24)  | 落合 清 (22)  | 土橋 春菜 (15) |
| 渡部祐一郎 (38)  | 土橋 和彦 (22) | 佐々木美登利 (4) |
| 伊藤 禎倫 (42)  | 斉藤 透 (4)   | 船橋 映子 (25) |
| 工藤 正悦 (21)  | 北嶋 春一 (17) | 久保市耕金 (35) |
| 原田 幸男 (25)  | 大石 瑠美 (3)  | 工藤 晃 (5)   |
| 小玉 祝喜 (30)  | 石井 幸三 (4)  |            |

## 国民健康保険者医療費と町の医療費状況

国保医療費 (平成16年11月分) (単位：円)

| 一人当たりの医療費                | 一般分    | 退職分    | 老人分    | 全体 (平均) |
|--------------------------|--------|--------|--------|---------|
| 八 郎 潟 町                  | 22,618 | 24,472 | 63,544 | 34,819  |
| 医 療 圏 内<br>(南秋・秋田・男鹿・河辺) | 19,418 | 32,321 | 67,071 | 35,961  |
| 秋 田 県                    | 18,295 | 30,504 | 58,382 | 32,273  |



# 特別障害給付金制度が創設され、

## 平成17年4月から始まります

国民年金への加入が任意だったために、当時、未加入の学生や専業主婦の方が、障害を負っても障害基礎年金を受け取れない、いわゆる「無年金の障害者」の方に対し、福祉的措置として「特別障害給付金制度」が創設されました。

国民年金制度の発展過程（※1）において生じた特別な事情により、障害基礎年金等を受給していない障害者を対象とした「特別障害給付金制度」が創設され、平成17年4月から受付を行います。

（B）大学生、短大や専門学校などの学生は、平成3年3月31日までは国民年金の任意加入でしたが、平成3年4月1日から国民年金の第一号被保険者として加入が義務づけられました。

### 2. 支給額

- ・1級 月額 5万円
- ・2級 月額 4万円

### 3. 請求の窓口は、

役場町民生活課年金担当です。支給の開始は、請求した日の属する月の翌月分（4月中に請求すると5月分）からになりますので、必要な書類が全てそろわない場合でも「4月中に必ず」請求してください。

### 4. その他

支給額は、毎年度自動物価スライド。また、所得によって支給制限があります。

1. 対象者（※1）  
対象者は、国民年金に任意加入していなかった次の（A）及び（B）の期間に障害を負った病気やケガの初診日があり、現在、障害基礎年金の1級及び2級に該当する方。

（A）昭和61年3月以前の任意加入対象であった厚生年金加入者等の配偶者の期間  
（B）平成3年3月以前の任意加入対象であった学生などの期間

### ※（A）と（B）の説明

（A）いわゆる専業主婦などの被用者年金（厚生年金、共済組合）加入者の配偶者は、昭和61年3月31日までは国民年金の任意加入でしたが、昭和61年4月1日からは国民年金の第三号被保険者として加入しています。

### ◎問い合わせ先

秋田社会保険事務所  
☎865-12391  
役場町民生課  
☎875-5806

地域子育て支援センター  
”はっぴい”からの  
お知らせ

### へマタニティーレッスン

◎日時 2月18日（金）  
午前9時30分～11時30分

◎場所 八郎瀧保育園  
※14日まで申し込んでください。

### げんきつこ広場・子育て教室

◎日時 2月20日（日）  
午前10時～正午

◎場所 町保健センター  
「先輩ママの子育て体験談」を聞き、ママ達といろいろなことを話してみませんか？

### ◎問い合わせ先

八郎瀧保育園  
☎875-5172



川柳

文芸紹介

八郎瀧吟社

楽しみは今朝の味噌汁夜の酒  
七習

整理中やっぱり古着そのまんま  
鳥人

松すぎて家族は常の猫二匹  
杉山居

肉体も動かしなさいと雪土産  
迂人

温い文字受けてさわやか賀状受  
無一

け  
思い出をさがせばちらりピンク  
梅香

手に提げた袋をさがすほろ苦さ  
寒月

今年もよう生き延びて煤払い  
草風

凍てる道薬くつ恋いし老の足  
志津江

### 振り込め詐欺にご注意

**振り込め詐欺** いわゆる「オレオレ詐欺(恐喝)」、「架空請求詐欺(恐喝)」、「融資保証金詐欺」を総称して振り込め詐欺と呼びます。家族を心配する心を逆手に取る悪質な犯罪で、家族や警察官、弁護士になりすましたり、架空の債権を請求したりするもので、常にその手口を変えて敢行されています。これらの犯行手口を知っていただき被害に遭わないように注意してください。

#### ■ “町内に連続3件の電話が”

##### 3件の電話の内容

- ◎ 1月11日午前9時30分ころ、「〇〇さんのお宅ですね。いま娘さんと代わります。」泣きじゃくった娘が「交通事故、事故、事故を起こした。」よく聞き取れなかった父親が、『何したど』と、いつもの地声で言ったところ、その大きな声に相手はびっくりし、電話を切ったもの。
- ◎ 1月11日午前10時ころ、泣きじゃくった若い娘が、「事故、事故、事故を起こした。」と告げてから、警察官を名乗る男が電話に出て、「お母さんですね、娘さんが国道7号線で、男の子を跳ねました。」続いて弁護士を名乗る男に代わり、「このままだと娘さんは警察に泊まることになります。保釈金として2~300万円ほどかかりますね。」母親は『150万円位なら用意できる。後は立て替えてもらえないか』という、弁護士は「分かりました。お金を下ろした段階で〇〇〇〇の番号に電話してください。」と言って電話が切れた。母親は心配で身内に相談したところ、今はやりの『振り込め詐欺ではないか』と言われ、直接娘に連絡を取ったところ、「事故など起こしていない」と言うことが分かったもの。
- ◎ 1月17日午後2時40分ころ、「〇〇さんのお宅ですね。息子さんと代ります。」と言って電話に出たのが、若い男の泣きじゃくった声、「事故、事故を起こしてしまった。」電話に出た父親が『どこで』と聞くと「東京で」というので、父親は息子は神奈川にあり、東京で運転するなどとは聞いたことがないこと、また声の質が息子に似ていないため『お前〇〇でないな』と言ったところ、電話が切れたもの。



**注意点** ★すぐに振り込まない **確認してから** ★一人で振り込まない **誰かに相談して**

※ 犯人側は、電話口にて、関係者を装う役者を用意し、言葉巧みに演技をします。警察官が交通事故の示談について電話することは決してありません。示談の話をする場合は、振り込め詐欺と見て間違いありません。警察では、振り込め詐欺事件の専門捜査員を置き捜査中です。犯人に関する情報をお寄せください。

#### 行政相談日のお知らせ

毎月定期的に相談日を開設いたしますので、お気軽にご相談ください。

◎日時 2月18日(金)

午後2時~5時

◎場所 防災センター

行政相談員 畠山恵子

住所 八郎潟町字一日市48

☎87512350

#### 入札の結果

中羽立1号線道路側溝改良工事

夜叉袋字中羽立地内

・(有)スダ商会建設

・13,902,000円

・H17.1.12~3.18

#### 本町がNHK秋田放送局で紹介されます

2月7日、NHK秋田放送局で午後6時10分から放送されるニュースパークあきたの中の「秋田味めぐり」において、八郎潟町が紹介されます。番組の中では、わかさぎ釣り、わかさぎ料理、町特産品のマガ毛料理などが紹介されますので、皆さん是非ご覧ください。

平成16年

## 飲酒運転追放等の

### 競争最終結果

八郎潟町の順位(12月末)

全 県(67市町村) 11月末 42位 → 12月末 39位  
 男鹿・南秋(9市町村) 11月末 4位 → 12月末 3位

| 区分        | 酒酔い | 酒気帯び | 事故件数 |    | 計  | 前年同期順位 | 順位 |
|-----------|-----|------|------|----|----|--------|----|
|           |     |      | 負傷   | 死亡 |    |        |    |
| 12月中      | 0   | 1    | 0    | 0  |    |        |    |
| 12月中までの累計 | 2   | 10   | 0    | 0  | 12 | 6      | 39 |

※飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点、飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡8点、その他死亡事故は1件3点で換算しています。

秋田県農業研修センター  
「研修」のお知らせ

◆インターネット体験研修  
◎内容  
パソコン操作の基本、インター  
ネット接続体験、簡単な文書  
作成などの基本的な操作方法

◎日時 2月3日(木)  
午後1時～4時

◎定員 20名

◎受講料 1,500円



◆手作り体験研修「米加工」

◎内容

干し餅、餅菓子づくり

◎日時 2月18日(金)  
午後1時～4時

・2月19日(土)  
午前9時～正午

◎定員 25名

◎受講料 2,000円

◎申込及び問い合わせ先

秋田県農業研修センター

企画・研修班

☎0185-45-3111



子ども願人踊 秋田音頭  
の踊り手募集

一日市郷土芸術研究会では、  
5月5日の一日市神社の祭典で  
奉納する願人踊と秋田音頭の講  
習会を実施します。

参加ご希望の方は、次の日時  
に町農村環境改善センターまで  
お気軽にお問い合わせください。

◎講習日時

3月5日～5月1日  
毎週金・土・日曜日  
午後7時～8時

◎場所 町農村環境改善センター

◎対象

小学校3・4・5年生の男女  
ならどなたでも結構です。  
(2月現在の学年です)

※願人踊は、一般の方の参加も  
大歓迎です。

◎問い合わせ先

八郎潟町公民館  
☎875-5777



役場直通電話番号・メールアドレス

◆役場代表 ☎875-5800

◆総務課 ☎875-5801  
soumu@town.hachirogata.akita.jp

◆企画振興課 ☎875-5802  
kikaku@town.hachirogata.akita.jp

◆農政課 ☎875-5803  
nousei@town.hachirogata.akita.jp

◆出納室 ☎875-5804  
suitoushitu@town.hachirogata.akita.jp

◆町民生活課  
(戸籍係) ☎875-5805  
(町民生活係) ☎875-5806  
tyoumin@town.hachirogata.akita.jp

◆税務課 ☎875-5807  
zeimu@town.hachirogata.akita.jp

◆福祉保健課  
(国民健康保険係) ☎875-5808  
(福祉係) ☎875-5813  
fukushi@town.hachirogata.akita.jp

◆建設課 ☎875-5809  
kensetu@town.hachirogata.akita.jp

◆議会事務局 ☎875-5810  
gikai@town.hachirogata.akita.jp

◆水道課 ☎875-5811  
suidou@town.hachirogata.akita.jp

◆教育委員会 ☎875-5812  
kyouiku@town.hachirogata.akita.jp

◆農村環境改善センター  
(公民館) ☎875-5777  
kouminkan@town.hachirogata.akita.jp

◆保健センター ☎875-2800  
hokensenta@town.hachirogata.akita.jp

◆オリンピック記念会館 ☎875-5500

心配ごと相談所の開設

誰でもお気軽に安心して相談  
できます。

秘密は厳守しますので、お気  
軽にご相談ください。

◎日時 2月25日(金)  
午後2時～5時

◎場所 老人福祉センター内

◎予約及び問い合わせ先

町社会福祉協議会  
☎875-3871

資格と経験を活かして  
みませんか?

福祉人材センターは、福祉施  
設などへの就職を希望し、求人  
情報の提供を希望される方に本  
人の希望される雇用条件にあつ

た職場を無料で紹介いたします。

ホームヘルパー1・2級、介

護福祉士、保育士、社会福祉士

社会福祉主任任用資格、児童指

導員任用資格、ケアマネージャー、

看護師、保健師、理学療法士、

作業療法士、栄養士等の資格を

お持ちの方は、お気軽に問い合

わせください。

◎利用時間

午前8時30分～午後5時

※土・日・祝祭日は休館です。

◎問い合わせ先

秋田県福祉保健人材センター  
☎864-2880

http://www.aktakenshakyō.  
or.jp/

NTT東日本から切り  
替え工事のお知らせ

NTTでは、電話の故障防止

対策として、新しい電話交換機  
への切り替え工事を行います。

切り替え工事は、電話の利用

の少ない時間帯に行います。数

分間電話がご利用できなくなり

ますので、次の時間帯の電話及

び電話回線を利用したインター

ネット、パソコン通信などのご

利用を控えていただきますよう

ご協力よろしく願います。

●工事の日程 2月24日(木)

●工事時間

午前2時10分から数分間

●実施エリア 八郎潟町

●対象となる局番

(018) 875局

◎問い合わせ先

NTT-IME秋田切替実施本部  
☎831-4959 (専用電話)

(午前9時～午後5時30分)

湖東地区消防本部で気象観測データをホームページで公開

湖東地区消防本部(井川町)に気象観測装置が設置され、昨年12月20日から当消防本部のホームページ上で、リアルタイム(1分更新)で公開されています。

- ◎内容  
 ・温度、湿度、風、気圧、雨量  
 ・日照時間の6項目の気象データ  
 ・秋田中央地域に発令されている警報・注意報  
 ・過去の気象観測データ

ホームページアドレス

http://www.akita-kotoh-fdnet/

「地域に根ざしたすまいづくり」講演会の聴講者募集

伝統工法、地域活性化、自立循環型住宅、地場産材等をキーワードに講演します。

◎日時 2月25日(金)  
 午後1時30分～

◎場所 県庁第2庁舎(8階大会議室)

◎講師 岩田 司氏  
 (独立行政法人建築研究所研究主幹)

◎募集期限 2月24日(木)  
 ◎問い合わせ先 県建築住宅課

☎860-2562

ボランティアセンター情報

◎第4回八郎潟町ボランティア大会の開催のお知らせ

◎日時 2月27日(日)  
 12時30分～4時

◎場所 町農村環境改善センター

◎内容 体験発表

小・中学生、一般の方のボランティア体験発表

◆講演 「地域社会とボランティア」

・演題 「地域社会とボランティア活動」

◆講師 森田勝利氏(大潟村)

◆申込及び問い合わせ先 町社会福祉協議会内

ボランティアセンター  
 ☎875-3871

平成16年度就職面談会開催のお知らせ

ハローワーク秋田では、次により就職面談会を開催します。で、仕事をお探しの方の参加をお待ちしています。

◎日時 2月9日(水)  
 午後1時30分～4時

◎場所 ホテルメトロポリタン 秋田3階

◎参加対象 仕事をお探しの方(17年3月)

◎参加方法 大学・短大・専門・高卒含む

◎参加方法 履歴書をご持参のうえ、当日会場へおこしください。

◎問い合わせ先 ハローワーク秋田

紹介第2部門  
 ☎864-4111

善意

◆預託状況

(平成17年1月19日現在)

|          |     |        |       |   |
|----------|-----|--------|-------|---|
| 12・24    | 3区  | 草階     | 清巳    | 様 |
| 香典返し(亡父) | 金   | 50,000 | 円     |   |
| 12・24    | 14区 | 村井     | 金作    | 様 |
| 善意       | 金   | 5,000  | 円     |   |
| 12・27    | 10区 | 小野     | 亮子    | 様 |
| 香典返し(亡母) | 金   | 50,000 | 円     |   |
| 12・27    | 5区  | 五城目町   | 畠山久美子 | 様 |
| 善意       | 金   | 30,000 | 円     |   |
| 12・28    | 15区 | 渡部     | 憲一    | 様 |
| 香典返し(亡父) | 金   | 30,000 | 円     |   |
| 1・7      | 11区 | 小林     | 鈴男    | 様 |
| 祖母(タキエ)  | 金   | 30,000 | 円     |   |
| 一部       | 金   | 30,000 | 円     |   |

八郎潟町善意銀行  
 八郎潟町社会福祉協議会

戸籍だより

(12月届出分)

◎健やかに

- 11・29 児玉 昊輝(こうき) 男  
 (聡・信子) 18区  
 12・11 吉田 柊侑(しゅう) 男  
 (健・麻美) 26区  
 12・19 北嶋 晶(ひかり) 女  
 (渉・志穂) 22区  
 12・21 門間 玲奈(れいな) 女  
 (賢一・祐子) 本荘市  
 12・21 圓城 晴希(はるき) 男  
 (直幸・公子) 14区

◎ご冥福をお祈りします

- 12・5 石井 擴子(75歳) 11区  
 12・6 渡部 孝一(81歳) 15区  
 12・7 武田 文雄(70歳) 9区  
 12・11 村井西二郎(83歳) 14区  
 12・11 笹岡 光(92歳) 17区  
 12・17 伊藤 ヒテ(90歳) 26区  
 12・17 小野 ヤヘ(84歳) 10区  
 12・18 小玉 勇(70歳) 15区  
 12・19 市川 静枝(90歳) 9区  
 12・19 齋藤 シツエ(79歳) 25区  
 12・23 吉田 芳治(67歳) 19区  
 12・29 畠山 キエ(83歳) 7区

町のミニ統計 (12月末現在)

◇人口

|   |        |       |        |
|---|--------|-------|--------|
|   | 当月     | 先月比   | 昨年比    |
| 男 | 3,400人 | (+1人) | (-45人) |
| 女 | 3,906人 | (-5人) | (-41人) |
| 計 | 7,306人 | (-4人) | (-86人) |

◇世帯数

2,473戸 (+1戸) (+12戸)  
 ※住民基本台帳

|     |          |       |
|-----|----------|-------|
| ◇出生 | 6人(48人)  | [43人] |
| ◇結婚 | 0組(26組)  | [14組] |
| ◇死亡 | 12人(90人) | [77人] |

※( )は1月からの累計、  
 [ ]は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

|      |         |       |
|------|---------|-------|
| 物損事故 | 9件(73件) | [75件] |
| 人身事故 | 2件(30件) | [31件] |

※( )は1月からの累計、  
 [ ]は昨年同時期の累計

訂正とお詫び

広報1月号4頁中、酉年の特集の中で小野喜久治さんが、「大正11年生まれ」となっておりましたが、「大正10年生まれ」の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

《月岡誠・剣劇団》。その幟が、五月の空に勢揃いして、はためいていた。一日市劇場の前通りに並列した一座の幟が、祭典の宵宮あたりから立ち並ぶのであった。

月岡劇団は大正・昭和の初期頃から、大曲駅前を拠点に興行の旗揚げをした。一族親子ぐるみで名を成した有数の剣劇団で通っていたのである。

現在、伊藤スポーツ店を経営する伊藤善雄さん（七六）の父・善之助氏が、招いたのであった。

トーキー以前の映画は《活動写真》、略して《活動》などと称して、俳優すべての声音を一人で演じる活弁士を必要とした。声音が最初に採用された《マダムと女房》が上映されるや、それまで活躍した一人も活弁士が解雇されて、社会問題となった。七色の声音で驚嘆させた映画説明役の泉詩郎、のちに吉川英治の「宮本武蔵」の朗読声優へ転じた徳川夢声などが、往時の活弁士であった。

伊藤氏は、県内で知られていた船越の高橋一を活弁士に迎えたのである。《活動》から《映画》へ移行する困難な時期であった。



伊藤 善之助氏  
(1905~1990)

旧・大川村生まれ。石川理紀に親交した伊藤永助を父に。うどん乾燥場を利用して食の付きの芝居小屋を開始。の劇場を築き上げた。行年85歳。

戦後の一日市劇場は、装いをあらたに面目を一新した。一階400、二階200の観客席を整備したのである。お盆、お正月など超満員で立錐の余地すらなかったようだ。冬と夏休みには、文部省推薦による映画を鑑賞した。校外指導の教員が引率して、学校単位に劇場の前で上映開始のベルを待ち受けた。キング・レコードの専属歌手・林伊佐緒らを引き連れて、松竹歌劇団が、一日市劇場にやってきた。

住むに家なき 小鳩のわたし

雨に泣いてた 焼け野原

優しく呼んだ 貴方の声に

ほのぼの咲いた 愛の花

奈良光枝の唄を名もない若い女性歌手が、ステージに立って、胸をかき抱くように歌い続けていたボースが、瞼の裏に。

テレビが家庭に普及してから、田舎の映画館は急速に消えていった。一日市映画も情操育成の大きな役割を果たして姿を消したのである。閉館は昭和48年5月10日。あゝ一日市映画劇場。  
(おわり)

文・久米 道彦 浦大町

### 2月の行事予定

- 1日(火)・八郎潟町議会議員一般選挙告示日
- 合同厄払・還暦祝
- 3日(木)・幼稚園玉まき会
- 6日(日)・八郎潟町議会議員一般選挙投票日
- 7日(月)・教育総合推進地域事業人権講演会
- 申告相談 (～3月15日まで)
- 12日(土)・体協スポーツ賞授与式、講演会
- 27日(日)・町ボランティア大会

### 広報クイズ



◆1月号のクイズ当選者 答えはA112名でした。13名の応募があり、全員の方が正解でした。抽選の結果、次の方々に図書券をプレゼント！

- ・喜藤 智美 ・小玉 薫 ・石川 濱子
- ・村井 武夫 ・相馬 ヤエ

◆2月号の問題です  
1月に「合併に関する町民アンケート」を行いました。が、「単独立町」と回答したのは、何%だったでしょうか？

A11 33・9% B11 17・8% C11 42・4%

★応募方法  
ハガキに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢を書いて応募してください。抽選で図書券をプレゼントします。

★宛て先  
〒018-1692 八郎潟町役場企画振興課

★締め切り  
2月21日(月) 当日消印有効  
(注) 応募は1人1枚でお願いします。

▼元且、恒例の「一日市裸祭り」が行われました。今年も雪の降る中、寒さにも負けず中学生を含め、参加した皆さん大変お疲れ様でした。初めて参加した方もいたと思いますが、どんな感想だったでしょうか。私も過去に2回走りましたが、昔から面白いといけないうえ、今更には「利益がない」と聞きました。今回も1回走ると、興味のある方は、来年是非チャレンジしてみてください。くれぐれも無理は禁物です。

▼町民の皆さんが関心の高かった「合併に関する町民アンケート」の結果

が、1月14日公表され、単独立町が4割を超え、1月24日、臨時議会において2町の合併協議会廃止が決まりました。単独で行くことには、行財政改革が不可欠です。私たちが今までの意識を変えて、必死にならなければならぬと思っています。

国からの地方交付税が減る中で近い将来、合併しなければならぬ時期が必ずくるはずです。その日まで、私たちが八郎潟町の将来のため町民の皆さんと一緒に頑張ります。